

令和2年度 地域振興推進費事業総括表

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	1	さくっと「ずく出す」プロジェクト ～健康増進機器開発企業等と連携した「ロコモ」予防の普及	佐久地域の高齢者を中心とする住民の身体活動向上の取組を実施することにより、住民の介護予防と健康寿命の延伸をめざすとともに、高齢者の社会参加を促進する。 ・高齢者の運動にかかわる関係機関・団体による連携会議の開催 ・H29年度から3年間で養成した「ずく出すサポーター」のフォローアップ講座の開催(書面) ・佐久地域の運動支援ボランティア等の活動紹介やシニア世代の身体活動向上のための講演会及び実技等のフォーラムの開催	R2.4 ～R3.3
	2	さくっと「ずく出す」プロジェクト ～働き盛りのための運動セミナー～	在宅生活の長期化による運動不足やストレスの解消に向けて、在宅等で実施可能な運動動画を制作してホームページ等で配信・周知する。また、企業や各種団体等と連携し、働き盛り世代が運動に親しむことにより、運動の習慣化を図る。 ・在宅等で実施可能な運動セミナー体験講座の動画制作・発信 ・運動用具等の貸出(動画で紹介する用具を含む) ・文化財ウォーキングマップ活用の働きかけ ・企業等が開催する運動教室への講師派遣	R2.5 ～R3.2
	6	さくさく野菜食べようキャンペーン	野菜摂取及び減塩の為の取組を佐久地域の食育関係機関・団体が連携し、一丸となって推進する。 ・市町村や食育関係団体等と連携したリーフレット等による普及啓発 ・保育所・学校を通じて保護者世代への啓発 ・企業等での出前講座の実施 ・3つの星レストラン、農産物直売所、スーパー等と連携したキャンペーン等の実施	R2.4 ～R3.3
	7	佐久カラマツ林業推進事業	佐久地域のカラマツ林において、皆伐・再造林を促進するとともに、カラマツ材の利用拡大に取り組んで、カラマツ林業の振興を図る。 ・市町村等と連携し、児童等を対象とした森林・環境教育の実施 ・高校生を対象とした「森のお仕事」体験学習の実施	R2.4 ～R3.3
	8	佐久地域広域観光推進事業	軽井沢を訪れる観光客が佐久地域を周遊できるよう、関係団体等と連携した観光PRを行うとともに、星空をテーマとした観光地域づくりを推進する。 ・佐久広域PRカード(日本語・英語)を作製・配布 ・ラッピングトレインの運行に向けたデザインの制作	R2.4 ～R3.3
	10	小海線沿線や幹線道路周辺のビューポイントの発掘とその魅力発信、視点場の整備	佐久地域にあるビューポイントの環境整備・情報発信を行うことで、移住の促進及び観光客の増加を図る。 ・ビューポイント案内看板の設置	R2.4 ～R3.3
	11	佐久地域の移住スタイル発信事業	佐久地域での多様な暮らし方の提示や特色ある取組に関する情報を発信することで、移住の促進及びつながり人口の増加を図る。 ・特色ある教育がいっぱい！佐久地域移住・教育セミナーの開催 ・移住者のライフスタイルの把握と支援策の検討	R2.4 ～R3.3
	12	浅間山魅力発信事業	浅間山及び周遊登山について、噴火警戒レベルに応じた魅力を広く発信し、誘客を促進する。 ・山岳専門メディアのwebサイトを活用し、登山愛好家に浅間山等の魅力を発信	R2.4 ～R2.9
	13	佐久地域就業促進・働き方改革推進事業	佐久地域出身の大学生等及びその保護者の地域産業や地元企業についての理解と認識を深め、大学生等のUターン就職を促進するとともに、地元企業の働き方改革を推進する。 ・就活中やこれから就活期を迎える学生等の保護者を対象とする就活セミナーの開催 ・IT企業を講師として招聘し、地元企業経営者を対象とする働き方改革セミナーの開催	R2.4 ～R3.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
佐久	14	佐久管内県機関の情報発信事業	コミュニティエフエム放送を活用し、佐久地域における県主催イベントや県事業・制度等の説明、情報提供を行い、県業務の周知や県の活動への県民の理解度を深めるとともに、しあわせ信州創造プラン2.0佐久地域計画の推進を図る。 ・FM佐久平において週1回、8分程度の広報番組を放送	R2.4 ～R3.3
	15	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策や災害発生時における緊急的な対応を機動的に実施する。	R2.4 ～R3.3
	16	観光列車の活用等による地域振興事業	観光列車の活用等により、公共交通機関の利用促進、観光客数の維持及び農産物等の消費拡大・生産振興の支援を図るとともに、美しい星空や青空をテーマとした観光地域づくりを推進するため、観光列車利用者等へ佐久地域の特産品等を提供するイベントを開催する。 ・軽井沢駅等における佐久地域産花き等の展示・配布	R2.11 ～R3.3
	17	災害発生時における体制強化事業	浅間山の噴火や台風等による災害発生時における防災体制の強化を図る。 ・情報連絡員の装備品の購入 ・浅間山噴火時、災害発生時を想定した対応の再確認・訓練の実施等	R2.12 ～R3.3
上田	1	被災者へのこころのケアの支援	令和元年東日本台風災害被災者のこころのケアのため地域の支援が届きにくい働き盛り世代に向けた相談に関する啓発リーフレットを作成し、配布する。	R2.12 ～R3.3
	3	世代別健康に配慮したメニュー開発・普及	健康に食べることの普及啓発のため、世代別に健康に配慮した料理のレシピと実践のための情報をまとめた媒体を活用した料理講習の動画配信等を行う。	R2.5 ～R3.3
	4	働き盛りのための運動セミナー	働き盛り世代が運動に親しみ、運動を習慣化するため、企業や各種団体と連携し、企業等が開催する運動教室への講師派遣、ニュースポーツ用具の貸出、運動セミナー体験講座の動画制作・配信を行う。	R2.6 ～R3.2
	5	管内留学生による上田地域の魅力発信事業	インバウンドを推進するため、管内各地で開催されるイベント等に管内留学生を案内し、SNSを用いて母国語と日本語により感想と写真を投稿・発信するとともに、魅力発信ブログ「じょうしょう気流」等に掲載する。	R2.12 ～R3.2
	6	都市農村交流促進事業	都市農村交流人口の増加を図るため、農家と観光客をつなぐ「中間組織」の育成を行う研修会を開催する。	R2.10 ～R3.3
	7	上田地域移住・交流促進事業	上田地域への移住・交流を促進するため、若者や子育て世代にターゲットを絞り、上田地域の生活の具体的なイメージを伝える移住セミナーを開催するとともに、移住に関する情報発信方法について研究する。	R2.10 ～R3.3
	8	若者の地域への就業促進	若者の地域への就業促進を図るため、モデル校における職場体験学習に向け、受入企業の開拓や(生徒を対象とした)講演会を実施する。	R2.6 ～R3.3
	9	再生可能エネルギー100%地域推進プロジェクト	日照時間の長い上田地域において、太陽光発電を主力とした再生可能エネルギーの地産地消を進めるため、管内企業を対象に、再生可能エネルギーの普及と省エネに取り組む意義やメリット及び先進事例等を学ぶセミナーを実施する。	R2.8 ～R3.2

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
上田	10	農産物直売所の魅力アッププロジェクト	農産物直売所の売上増加のため、令和元年度に実施した直売所実態調査から見えた課題を踏まえ、直売所の顧客モニター調査、研修等を行う。	R2.5 ～R3.3
	12	千曲川ワイン振興プロジェクト	ワイン用ブドウ栽培面積の拡大、生産者の育成等のため、高冷地帯での適応性等を把握するための調査を行うとともに、生産者技術交流を進める。	R2.6 ～R3.3
	13	千曲川ワインと地域の魅力発信事業	千曲川ワインバレーの知名度向上を図るため、千曲川ワインバレー東地区のパンフレットを作成し、配布する。	R2.11 ～R3.3
	14	森林認証材利用拡大推進事業 ～東信カラマツの販路拡大～	森林認証材の販路拡大のため、首都圏自治体(森林環境譲与税活用)や企業等(SDGs貢献やESG投資)へ森林認証材を中心とした東信カラマツの活用を視覚的に訴えるPRツールを製作する。	R2.12 ～R3.2
	15	別所線 全線開通記念 応援キャンペーン	令和元年東日本台風災害で被害を受けた上田電鉄別所線の全線開通にあわせた復興及び観光PRを行うことにより、路線開通後の利用促進、コロナ禍で落ち込んだ観光需要の回復、誘客に向けた気運醸成を図る。	R3.3 ～R3.3
諏訪	1	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業	空港を利用して来県する旅行者のうち、特に広域的に周遊する傾向のあるレンタカー利用者に対し、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図るため、以下の事業を実施する。 ・観光施設等の情報を掲載し、当該施設への持参により特典を受けられる「観光パスポート(仮称)」の作成 ・同パスポートの配付によるキャンペーン実施等 【松本・諏訪・木曾・北アルプスの4局連携事業】	R2.4 ～R3.3
	2	リアルタイム地域情報発信事業(コミュニティエフエム活用)	コミュニティFM(LCV)と連携し、地域住民に向けて諏訪管内の現地機関、県立学校、関係団体等が取り組む施策、プロジェクト等の情報を、タイムリーに発信する。	R2.5 ～R3.3
	3	「諏訪湖創生ビジョン」の周知・普及事業	「諏訪湖創生ビジョン」の周知・普及及び住民の諏訪湖に対する意識向上のため、諏訪湖に関する講演会の開催や、諏訪湖の魅力をSNSで発信するフォトコンテストを実施する。	R2.5 ～R3.3
	4	「諏訪湖の日」普及事業	昨年制定した「諏訪湖の日」の普及を図るため、各団体の取組等をチラシ、新聞広告等で地域住民に発信する。また、「諏訪湖の日」を記念した行事を実施する。	R2.5 ～R2.10
	5	ヒシ除去体験事業	「諏訪湖創生ビジョン」に掲げる「泳ぎたくなる諏訪湖」の実現に向けた機運醸成のため、船上からの手作業によるヒシ除去のほか、湖岸からヒシ除去作業を行う。	R2.7 ～R2.9
	6	水辺の昆虫モニタリング手法の検討	生物多様性の保全に向けて、指標水生動物であるメガネサナエの成虫モニタリングを昨年度に引き続き実施するとともに、新たに諏訪湖湖岸の羽化殻調査を行う。	R2.5 ～R2.10
	7	希少動物保護普及啓発事業	ハケ岳・霧ヶ峰の豊かな自然を地域住民や子どもたちに伝え、自然環境保全の意識を高めるため、国の天然記念物であるヤマネの救護に係る情報をパンフレットにまとめ、諏訪地域の小学校高学年全児童に配布し、各種イベントでも周知する。	R2.12 ～R3.3
	9	「ウィキペディアタウンin諏訪湖」開催事業	特に若年層の諏訪湖への関心を高めつつ、諏訪湖の魅力を世界に発信するため、参加者が諏訪湖の歴史や文化を学び、インターネット上の百科事典「ウィキペディア」を編集するイベントを開催する。	R2.6 ～R3.3
	10	おらほの子どもは、おらほで育てる～地域で育つ、里親養育推進・応援事業	社会的養護を必要とする子ども達の代替養育の担い手となる養育里親制度の推進のため、諏訪地域における養育里親への支援のあり方を検討するとともに、地域住民への里親制度の周知を行い、社会的養護を必要とする子ども達が住み慣れた地域で生活し続けることができる環境を整える。	R2.6 ～R3.3

地域 振興局	整理 番号	事業 名	事業 概要	事業 期間
諏訪	11	サイクルツーリズム推進事業	サイクルツーリズムの推進を図るため、都市圏でのPRイベントや、サイクルスタンプラリー等のイベントを開催するとともに、サイクルステーションの設置など振興策の検討会や、塩の道サイクルツーリズムに係る実走調査会、検討会を開催する。	R2.8 ～R3.3
	12	広域観光パンフレット作成事業	諏訪地域の6市町村とその周辺地域である佐久地域、北杜市の観光情報を一冊にまとめたパンフレットを作成し、諏訪地域だけではなく周辺地域の観光案内所等でも配布することにより広域的に情報発信を行う。	R2.7 ～R2.12
	13	諏訪湖カワアイサ対策生態調査	諏訪湖における水産業の振興と、野性鳥類の保護の共存を図るため、諏訪湖におけるカワアイサの生態を明らかにし、魚食被害に対する効果的かつ効果的な追払い方法を構築する。	R2.12 ～R3.3
	14	地域就業促進事業	諏訪地域で学ぶ学生に、地域企業と諏訪地域の特徴を伝え、諏訪地域の企業への関心を高めることを目的に、諏訪地域の企業に勤める社員との交流会(シゴトーク)や企業人による講演等を実施し、諏訪地域の産業人材確保を図る。	R2.10 ～R3.3
	15	「ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりの推進」に関するアンケート調査事業	「ハケ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりの推進」に向けて、住民の関心を高め、ニーズを把握し、来年度以降の施策や推進体制構築の参考とするため住民アンケート調査を実施する。	R2.11 ～R3.3
	16	安全・安心な活力ある地域づくり	スピードスケート競技において、世界一を獲得し、諏訪地域に大きな影響力を持つ小平奈緒選手を起用し、小平選手のイラストをモチーフにした反射材付きキーホルダーを制作し、特殊詐欺被害、歩行者の交通事故防止、新型コロナ対策等の啓発活動を行う。	R2.10 ～R3.3
	17	諏訪地域職員研修会(ブランディングセミナー)	「ハケ岳・霧ヶ峰」「農産物」のみにとらわれず、幅広く当地域全体のブランド力向上のために行政職員としての役割を学ぶ場とする。	R3.3 ～R3.3
上伊那	2	若者人材育成事業 (U・Iターン就職促進)	地元就職への保護者や学生の理解を深め、Uターン就職の促進を図るため、SNSを活用した情報発信・企業紹介	R2.5 ～R3.3
	3	高速バス利用促進実証実験事業	みすずハイウェイバスの利用促進のため、高速道沿いのバス停と市街地や観光地を結ぶアクセス手段について実証実験	R2.5 ～R3.3
	4	JR飯田線利用促進事業	昨年度実施したフォトコンテストの応募作品等を掲載したビュースポット集を作成 【上伊那・南信州の2局連携事業】	R2.5 ～R3.3
	5	農業を「関わりしろ」としたつながり人口創出実証実験事業	辰野町の川島区を舞台に、地域の課題(困りごと)を「関わりしろ」として可視化し、都市住民等との交流に結びつける効果的な手法を検証	R2.5 ～R3.3
	6	地域の先端技術産業を学ぶ体験学習事業	高校生を対象に、ドローン等の先端技術を活用したスマート林業の体験講習会を開催	R2.5 ～R2.12
	8	リニアバレー構想の実現に向けた広域観光推進事業	リニア中央新幹線の開業を見据えた木曾路・伊那路の観光資源の洗い出し及び新たな観光資源の発掘 【上伊那・南信州・木曾の3局連携事業】	R2.10 ～R3.3
	9	INA Valley産業支援ネットワーク活動推進事業(ADL支援産業等創出促進事業)	日常生活動作(ADL)支援産業の集積を促進するため、ADL支援製品創出勉強会の開催	R2.5 ～R3.3
	10	地域産業の未来を拓く人材育成推進事業	高校生が、地元の高等教育機関での学びや地元での就職を考えるきっかけづくりのため、南信工科短期大学校等を見学、体験する機会を提供	R2.9 ～R3.3
	11	上伊那地域ユニバーサルツーリズム推進事業	ユニバーサルツーリズムに対する機運を高め、受入ノウハウを学ぶため、観光関係者を対象に講習会を開催	R2.10 ～R3.3
	12	e-BIKEを活用した三次交通実証実験事業	リニア時代の三次交通を見据え、観光客がスポーツタイプの電動アシスト自転車を持ち捨て利用できる体制を整備し、課題を検証	R2.10 ～R3.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
南信州	2	JR飯田線ビュースポット集作成事業	・令和元年度に実施したInstagramを活用したJR飯田線に係る「フォトコンテスト」の作品を元に「ビュースポット集」を作成し、観光客等にPRし、JR飯田線の利用促進を図る。 【上伊那・南信州の2局連携事業】	R2.6 ～R3.3
	3	「竹取再生」促進事業	・放置竹林に対しての所有者の問題意識喚起及び竹林整備意欲を高めるとともに、地域住民の自主的活動を促進する(SNSを活用しての情報発信)	R2.6 ～R3.3
	5	リニア新時代に向けた広域観光推進事業	・JR飯田線観光列車「秘境駅号」を活用したおもてなしイベントの開催(地元製品の販売・シールド試飲等のPR) ・JR東海を利用した南信州のPR(ポスターの作成) ・尾張一宮駅における管内市町村のパンフレット・ポスターのリレー展示による情報発信 ・サイクルツーリズム南信州地域検討会の設立 ・民間企業のツアー催行促進 ・上伊那、木曾地域と連携した広域観光の推進	R2.6 ～R3.3
	6	シールドの産地”南信州”PR事業	・「南信州シールドウィーク」の開催 ・取扱店舗におけるアテンションツールの作成 ・「長野ワインフェスin名古屋」を活用したPR	R2.6 ～R3.3
	7	南信州U・I・Jターン就職推進事業	・大学・企業マッチングフェアの開催 ・南信州「おためしインターンシップ」の開催 ・高校生向け地元就職啓発セミナーの開催 ・保護者向け就活セミナーの開催	R2.6 ～R3.3
	11	「環境先進地 南信州」らしいゼロカーボン等の取組の推進事業	・持続可能な社会づくりの契機とするため、「南信州環境フェア」のを開催やプラスチックごみ削減住民運動を展開する。	R2.6 ～R3.3
	12	新型コロナウイルス感染症対策事業	・新型コロナウイルスの感染拡大防止を図り、早期の収束に向けた事業を実施する。	R2.4 ～R3.3
	13	地域づくり研修会開催事業	・地域住民が主体となって持続可能な地域づくりに取り組む契機とするため、研修会を開催する。	R3.1 ～R3.3
	14	リニア長野県駅からの一定距離マップ作成事業	・リニア開業を見据え、リニア長野県駅から各種交通手段を利用して移動可能な範囲が可視化できる地図を作成する。	R3.1 ～R3.3
	15	キャリア教育を推進するための環境整備事業	伊那谷地域の郷就や学びにつながるキャリア教育の取組を、SNSを活用して情報発信・共有することで、関係者間の連携を促進する。	R3.3 ～R3.3
16	令和3年春の山火事予防啓発委事業	地域住民へ山火事予防を啓発するため、野外で火を取扱う際の注意事項を記載したチラシを作成する。出張時に野外で火を取扱っている方に直接配布したり、各市町村及び農林業に関する研修等で配布することで、山火事予防を啓発する。	R3.3 ～R3.3	
木曾	3	信州まつもと空港発ドライブ観光パスポート制作事業	松本空港を利用の旅行者のうち、特に広域的に周遊する傾向のあるレンタカー利用者に対し、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図るため、以下の事業を実施 ・観光施設等の情報を掲載し、当該施設への持参により特典を受けられる「観光パスポート(仮称)」の作成 ・同パスポートの配付によるキャンペーン実施等 【松本・諏訪・木曾・北アルプスの4局連携事業】	R2.4 ～R3.3
	4	地域木材産業振興対策推進事業	地域木材の高付加価値化推進のために、検討協議会の開催、輸送・需給マッチングに関する調査の委託、カラマツ材の需要拡大のための強度検査等を実施	R2.5 ～R3.3
	6	社会的起業支援事業	女性や若者を中心に木曾地域で新たな事業やサービス等をはじめようと考えている人を対象に、起業マインドを高めるための専門家による研修会を実施し、地域の活性化や地域課題の解決につながる起業を支援	R2.9 ～R3.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
木曾	8	リニア新時代に向けた広域観光の推進事業	リニア長野県駅(仮称)の活用による広域周遊観光を促進するため、木曾・上伊那・南信州の地域振興局と各地のDMO等による検討会等を設置し、旅行商品の造成支援及び観光PR、イベントの広域化等を進める【上伊那・南信州・木曾の3局連携事業】	R2.6 ～R3.3
	11	木曾地域スマート農業体験事業	農業における労力軽減を目的に、メーカーから借り上げたアシストスーツを農業者に貸与し、作業状況を調査することによって、労力軽減の効果や導入する上での課題を明らかにする	R2.7 ～R2.8
	13	こどもの成長記念品作成事業	赤ちゃんの誕生祝い、小学校卒業など人生の節目に記念品を制作しプレゼントをすることにより、ふるさとへの思いを深めさせる。あわせて地域の伝統工芸品への愛着を育む。	R2.6 ～R3.3
	14	木曾地域職員防災研修会	職員を対象に「3密」を防ぐ避難所のあり方について研修を実施、地域の防災力を高める	R2.6 ～R2.9
	15	若者への就業促進事業	地元企業やハローワークと連携し、木曾地域の若者やUIターン希望者に対し地元企業の特徴を知り、関心を持てるよう働きかけるため企業情報を発信	R2.5 ～R3.3
	16	日本遺産「木曾路はすべて山の中」魅力発信事業	木曾固有の地域資源(日本遺産、近代化遺産等)の認知度向上を図り、観光誘客を促進を図るために、地域資源をモチーフとした啓発資材(日本遺産カード等)を作成・配布し、木曾地域の魅力を広く発信	R2.6 ～R3.3
	17	サイクルツーリズム推進事業	サイクルツーリズムの推進を図るために、モデルコースの選定、サイクルオアシスの整備、PRイベントの開催等を行う	R2.7 ～R3.3
	18	木曾路眺望・景観整備事業	木曾路の眺望・景観整備を紹介した啓発リーフレットを作成し、美しい木曾を更に磨き上げる意識の醸成を図る	R2.6 ～R3.3
	19	地域事業者応援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、非常に厳しい状況にある飲食店、小売業、宿泊業等の応援のために、情報発信を行うとともに、事業者の要望を聞き取りながら支援策を実施する	R2.5 ～R3.3
	20	移住者捕捉アンケート回収率向上事業	移住者の動向を把握し、移住交流の増加策を検討するために実施しているアンケート調査に関し、対象者に地域材を用いた木製品を配布することにより回収率向上を図る。	R2.10 ～R3.3
21	木曾地域特産品PR事業	地域の特産品であるすんき、そば、木工品の販路拡大及び観光商品としての魅力発信のために、フリーペーパーへの掲載、県外事務所と連携した試食会、ラジオでの発信等を行う。	R2.11 ～R3.3	
松本	1	信州まつもと空港発レンタカー利用促進キャンペーン事業	空港を利用して来県する旅行者のうち、特に広域的に周遊する傾向のあるレンタカー利用者に対し、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図るため、以下の事業を実施 ・観光施設等の情報を掲載し、当該施設への持参により特典を受けられる「観光パスポート(仮称)」の作成 ・同パスポートの配付によるキャンペーン実施等【松本・諏訪・木曾・北アルプスの4局連携事業】	R2.4 ～R3.3
	4	信州まつもと空港賑わい創出事業	空港の賑わい創出のため、以下の事業を実施 ・空港見学会等に必要な備品(機長アルクマデザインのアームバッグ、滑走路定規等)の購入 ・FDA就航10周年を記念した懸垂幕の作成、ランウェイウォークの実施等	R2.6 ～R3.3
	5	花緑ボランティア等推進事業	松本平広域公園の魅力向上と花緑ボランティア活動の活性化のため、松本平広域公園において地域住民や民間企業等のボランティア団体を対象とした緑化講習会等を開催	R2.4 ～R3.3
	6	松本空港自然災害・感染症対応能力向上事業	新型コロナウイルスや自然災害等が発生した場合、空港利用者が安心して利用できる空港にするため、隔離施設等を準備し、感染症のまん延防止及び滞留者対策を万前にする体制を整備	R2.4 ～R3.3

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
松本	8	焼岳・乗鞍岳火山防災啓発事業	焼岳及び乗鞍岳が火山であることを広く周知するとともに、防災意識を高めるため、以下の事業を実施 ・焼岳周辺の地図情報、噴火警戒時の規制等を紹介した焼岳防災マップの作成及び配布 ・焼岳・乗鞍岳の防災啓発映像を作成し、公民館等での勉強会用にDVDを配布	R2.4 ～R3.3
	9	風水害対策防災啓発事業	新型コロナウイルス感染症に対応した避難所設営や防災知識等の講義について、CATVで放送するとともに、DVD化したものを市町村等に配布。行政関係者、町会役員等を対象にした勉強会等で活用	R2.4 ～R3.2
	10	近代化遺産の魅力発信事業	近代化遺産の観光資源化を図るため、以下の事業を実施 ・近代化遺産カード及びカードマップの増刷	R2.4 ～R3.3
	11	サイクリングロードグレードアップ事業	自転車を活用したまちづくりに取り組む安曇野市と連携して「あづみ野やまびこ自転車道」の利用促進等を図るため、路面標識等を整備	R2.7 ～R3.3
	12	サイクルツーリズム推進事業	令和2年度に決定する長野県一周自転車ルート(JAC)の利用環境の整備と機運醸成を図るため、松本地域内においてサイクルラックを整備	R2.6 ～R2.11
	13	地域住民による河川環境改善事業	女鳥羽川及び薄川の環境改善活動を住民が実施するための資機材の購入等	R2.5 ～R2.12
	14	信州まつもと広域圏まるごと移住支援事業	広域的な移住促進対策を支援するため、以下の事業を実施 ・信州まつもと広域圏まるごと移住ガイドブックの作成	R2.4 ～R3.3
	15	産科医療提供体制維持確保事業	産科医療提供体制の維持に必要不可欠である地域住民の理解、協力を得るため、制度周知用パンフレットを製作	R2.7 ～R3.2
	16	新型コロナウイルス感染拡大防止啓発事業	新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底等の啓発を行う。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のためのメッセージを書いた懸垂幕の制作 ・公用車用の啓発ステッカーの制作	R2.10 ～R3.3
	17	乗鞍岳における新型コロナウイルス感染予防対策事業	乗鞍高原に訪れる観光客の新型コロナウイルス感染対策として、基幹となる場所へ消毒液の設置を行うとともに、マスクの未使用者へ注意喚起のためマスクを提供する。また、刻々と変わる感染状況に迅速に対応し、時々に応じた周知が必要なため、ラミネート加工した表示板を設置する。	R2.10 ～R2.11
18	信州旅の宿フルーツでおもてなし事業	新型コロナウイルスの影響を受けている旅行業界と果樹産地が連携して、宿泊施設を訪れるお客様に管内の高品質な果実を提供することで、旅行者の満足度向上を図るとともに、松本地域産果実の認知度を上げ、ひいては消費の拡大を図る。 ・ウェルカムフルーツの購入 ・直売所の情報提供	R2.10 ～R3.2	
19	地域食材魅力再発見事業	新型コロナウイルスによる外出自粛で、家庭での調理機会が増える中、地域食材を使用したオリジナルレシピを提供することで、ご家庭での調理や食事をより一層楽しんでいただくとともに、当地域及び地域食材の魅力向上・消費拡大を図る。 ・オリジナルレシピ動画作成、WEB配信	R2.10 ～R3.3	

地域 振興局	整理 番号	事業 名	事業 概要	事業 期間
北アルプ ス	1	白馬村「杓子沢氷河」調査事業	管内3例目の氷河認定に向け、氷河であることが推定される「杓子沢」を調査し、日本の氷河のブランド価値を高め、エコツーリズム等観光や環境教育への活用等地域交流の活性化を図る。 ・雪渓の氷厚測定及び内部流動測定 ・航空測量による高精度地形図の作成	R2.4 ～R3.3
	2	北アルプス地域「農ある暮らし」推進事業	「農ある暮らしサポート直売所」(JA大北農産物直売所)において営農指導員による相談等を行う。 ・農ある暮らしを求める移住者等への栽培技術に関するサポート(相談対応) ・事例紹介動画の作成	R2.4 ～R3.3
	3	地消地産推進事業	地域における園芸品目の地消地産を推進するため、「食の地域循環」づくりに取り組む。 ・地元産農産物の活用事例の紹介 ・生産者、直売所等関係者による研究会の開催	R2.6 ～R3.2
	4	クレソン特産化モデル事業	地域資源である豊富な清水を活かした特産物として、クレソンの栽培実証等を行う。 ・クレソン出荷調整方法の検討 ・地元実需者に対する認知向上 ・産地見学会の開催	R2.4 ～R3.2
	6	北アルプス広葉樹製品化モデル事業	管内広葉樹資源の地消地産及び高付加価値化に取り組む。 ・広葉樹製材品(板材)の試験乾燥 ・広葉樹板材の活用方法の検討	R2.9 ～R3.3
	9	北アルプス地域魅力発信事業	広域観光周遊やサイクルツーリズムを推進するため、北アルプス地域の魅力を広くPR	R2.7 ～R3.3
	10	北アルプス山麓観光大学開催事業	世界に通用する魅力ある観光地域づくりを進めるため、地域の観光関係者のスキルアップのための講演会やパネルディスカッションを行う。 ・北アルプス山麓観光大学の開催	R2.11
	11	農業資産等の観光活用支援事業	農業資産(白馬村木流川)を観光に活用するための案内看板を設置	R2.10 ～R2.12
	12	北アルプス北部山域イメージアップ事業	登山者のマナー向上のため、登山者用のマナーカードを作成・配布(英語併記及びピクトグラム表示)	R2.5 ～R2.12
	15	北アルプス地域ACEプロジェクト推進事業	信州ACE(エース)プロジェクトを推進し、日常生活での身体活動の増加と食生活の改善を図ることにより、生活習慣病を予防する。 ・尿中ナトリウムの測定(簡易)	R2.5 ～R3.3
	17	「危機管理セミナー」の開催	行政職員の危機管理に関する知識の習得及び資質向上を図る。	R3.1
	20	地域おこし協力隊活動・定住支援事業	管内の協力隊員の円滑な活動及び任期終了後の地域への定着を促進する。 ・隊員OB・OG等との交流会の開催 ・市町村担当職員等との情報交換会の開催	R2.10 ～R3.1
21	「北アルプス地域で暮らし・働く」魅力発信事業	県外在住の移住希望者をターゲットに北アルプス地域での暮らし、働くことの魅力をPRする。 ・パンフレットの作成 ・県外移住推進員とのWEB情報交換会	R2.4 ～R3.3	

地域振興局	整理番号	事業名	事業概要	事業期間
北アルプス	22	シニアの居場所づくり支援事業	身近な地域で高齢者をはじめとした多世代の人々が「人とのつながり」を実感できる居場所づくりを促進する。 特に、居場所の担い手として、シニアの社会参加を促す。 ○まちの縁側講座(2か所) ・身近な地域のまち歩き&ワークショップ ○居場所づくり実践に係る情報発信 ・シニアの居場所通信(仮称)の発行(全3回)	R2.7 ~R3.3
	23	北アルプス地域通年雇用創出支援事業	北アルプス地域における繁忙期の異なる仕事の組み合わせによる、年間を通じた雇用創出に向けた基礎調査を行うとともに、事業協同組の設立に向けた取組を支援する。	R2.7 ~R3.3
	24	スマート農業実証実験事業	地域の農業者が比較的安価な機材を実証的に導入し、スマート農業を身近に感じ、普及を図っていくことのきっかけづくりとなることを目的とする。	R3.1 ~R3.3
	25	信州まつもと空港からのレンタカーの利用促進キャンペーン事業	空港でレンタカーの貸出を受ける旅行者に対し、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図るためのキャンペーンを実施する。 ・観光施設等で使える特典付き「観光パスポート(仮称)」の作成及び配付【松本・諏訪・木曾・北アルプスの4局連携事業】	R2.4 ~R3.3
長野	1	長野地域版「ONE NAGANO」PR事業	令和元年東日本台風からの復興促進のため、被災者が求める支援とそれに対応できる住民等をマッチングさせる仕組みを備えたウェブサイトを開設	R2.4 ~R3.3
	2	広域自然観光推進事業	管内の国立公園等の自然環境維持並びに観光客等のマナーと安全性確保のため、カードを作製・配布	R2.4 ~R3.3
	3	ながの果物語り 新幹線マルシェ&「ONE NAGANO」復興支援(JR東日本グループとの連携)	JR東日本と連携し、朝収穫された新鮮な農産物を東京駅で販売するマルシェを実施	R2.7 ~R2.11
	4	ながの果物語り 子ども向け消費拡大事業長野地域のスイーツを知ろう!食べよう!啓発事業	過去に開催した「Sweets buffet」に出店した和洋菓子店と連携し、保育園・幼稚園に出向き、「おいしい信州ふーど」とともに地域の果物をPR	R2.7 ~R2.11
	7	令和2年度「体験と交流による広域観光の推進」事業	「学びツーリズム」の確立・推進のため、ショートムービーを活用したwebプロモーション、サイネージ・なにマップ増刷による広域観光の情報発信。	R2.4 ~R3.3
	9	ながの地域くだものまるごと商談会開催事業	果物生産者・加工事業者等の「売り手」、小売・卸等の「買い手」とのマッチングの場の創出(商談会の開催)	R2.4 ~R3.3
	10	果物新商品開発支援事業	事業者等に対し、果物新商品開発支援チームによる地域の果物を活用した新商品の企画から販売までの様々な支援を実施	R2.4 ~R3.3
	11	被災中小製造事業者販路開拓支援事業	令和元年東日本台風で被災した中小製造事業者に対し、提案営業ノウハウの助言を行う専門家の派遣や、首都圏等での工業展示会への出展の場の確保等により、販路開拓を支援	R2.4 ~R3.3
	12	ながの果物語り「EAT健康に食べる」推進事業	若者等の果物の適量摂取を図るため、若者の意見をとり入れたリーフレットの作成、健康講座・健康づくりフォーラムを開催	R2.6 ~R3.3
	14	復興のための土木施設を活用した観光情報発信事業	長野地域の千曲川に係る橋梁について、公共事業への理解を深めるとともに観光資源として発信するためカードを作成・配布	R2.4 ~R3.3
16	ながの果物景観魅力発信事業	特に果物に関わる農村景観を表彰し、その魅力を発信するため、JAながの及びJAグリーン長野と連携してフォトコンテストを開催	R2.4 ~R3.3	

地域 振興局	整理 番号	事業 名	事業 概要	事業 期間
長野	18	高等教育機関と連携した地域づくり推進事業	高等教育機関と連携した地域づくりを進めるため、CSIと地域をつなぐコーディネーターを活用し、管内の他の高等教育機関と地域のニーズの仲介を実施	R2.4 ～R3.3
	19	長野地域への移住・二地域居住推進事業	移住・二地域居住先として選ばれる環境づくりに向け、インターネットや雑誌等を通じて長野地域の多様なライフスタイルの情報発信を推進	R2.4 ～R3.3
	24	令和2年度 だれもが楽しめるスポーツ促進事業	障がいの有無に関わらず誰もがスポーツに親しめる共生社会の実現に向け、障がい者も健常者と一緒にスポーツを行うための指導者を育成する検討を実施	R2.7 ～R2.12
	25	「令和元年東日本台風からの復旧復興の記録集」作成事業	長野地域の農業が令和元年東日本台風災害から復旧復興し営農再開に至った経過や、農家を指導してきた経過等を取りまとめ、記録集を作成し、今後の栽培技術指導に活用する。	R3.1 ～R3.3
北信	1	子育ての支援と子ども・若者の郷土愛の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・おでかけこどもカフェの実施 ・高校生を対象とした「起業塾」の開催 ・高校生による地域資源を活用した食文化の発信等 	R2.4 ～R3.3
	2	若者定着のための就労の場の拡大や移住・交流等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・一人多役型ワークライフスタイル動画の情報発信 ・地域おこし協力隊員を対象とした「起業塾」の開催 ・地域おこし協力隊市町村受入体制研修会 	R2.4 ～R3.3
	3	雪に負けない、雪を楽しむ暮らしづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪作業の安全対策の普及 ・雪の利活用セミナーの開催 	R2.4 ～R3.3
	4	雪国の生活を支える公共交通・医療等の生活基盤の整備（観光二次交通を含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通研究会の開催 ・野生鳥獣に負けない集落づくり ・「ひくシオたすベジ北信州」キャンペーンの実施 	R2.4 ～R3.3
	5	圏域・県域を越えた稼げる通年型の観光地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・「アスパラ」「きのこ」料理フェアの実施 ・農業資産カードによる地域の魅力発信（「道の駅」周遊） ・周遊観光のための情報発信 ・北信州サイクリング動画による情報発信 	R2.4 ～R3.3
	7	地域住民が安心して暮らせる街づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染症防止対策の徹底を周知するチラシの配布 	R2.12 ～R3.3